



マスコットキャラクター
「たねっこ」

種まき通信



第52号 編集・発行：田根地区・地域づくり協議会
2023.9 〒526-0273 長浜市高畑町316-1 TEL74-1450

七月二十八日、福祉保健部会
による世代間交流「たまり場」
事業を田根小で開催しました。



福祉保健部会による

世代間交流「たまり場」事業



隣りで開設されている放課後
児童クラブ「こうのとり」から
の参加者を中心に子どもたち二
十五名と福祉保健部会員、そし
て地域おこし協力隊や慶應大生
六名が加わり、大変な盛り上が
りでした。
一方、調理室では子どもたち
と昼食を共にするため、冷し中

華やわらび餅の準備が進められ
ていました。
コロナ過で活動の自粛が続い
ていましたが、ここにきてよう
やく以前のような活気が戻って
きた気がします。
今後、十月十五日に「田根
フェスタ」、十月二十九日には
「タネまき祭り」を予定してい
ます。餅まきや抽選会などワクワク
をお届けします。



宇宙ロボット開発企業の社員による

「ロボット教室」



世界最先端企業の社員からロボットのことやプログラミングについて、分かりやすく教えていただきました。

低学年が多かったため、どれだけ理解してもらえたかわかりませんが、プログラミングが楽しいことだということは確実に伝わったと思います。



ル人学校ラチーノ学院に通う高校生とその家族に来ていただき、田根小の子どもたちにプログラミングの助言をしてもらいながら、交流を深めました。

田根小にも外国から帰国した子どもたちもいて、全く戸惑いなく自然な交流ができ、とても楽しいひとときとなりました。



去る七月二十九日、田根まちづくりセンターで「ロボット教室」と「外国のお友だちとあそぼう」を同時開催しました。

ロボット教室の講師は、東京大学で学部、大学院を通じてロボットについて研究し、昨年三月にロボット工学で博士課程を修了。その後、東大の教員を経て、今春就職しました。その就職先はJAXSAやNASAと宇宙ロボットの共同開発を目指すベンチャー企業です。

「外国のお友だちとあそぼう」

MIT卒業生による

一方、「外国のお友だちとあそぼう」の講師は合同会社hotorri（ほとり）。代表はMITの学生時代に毎年田根に来てくれていました。

現在は、京都の会社で、外国籍を持つ子どもたちの様々な支援を行なっています。

この日は、東近江市のブラジ

田根まちセンからのお知らせ

2023
9月

予告

タネまき祭り

10月29日(日)

↓ 募集しています。 ↓
まちセンまでご連絡ください ↓

- 展示作品 (平面・立体・動画など)
 - ステージ発表作品
 - 各種団体の事業
- メ切 9月15日(金)

内容

- 文化芸術作品の発表 (展示等)
- 各種団体のコーナー
- おさがりマルシェ (学校の制服や体操服など、子ども用衣料を譲ります)
- 人権のつどい
- 食べ物販売
- お楽しみ抽選会 など

来月号でくわしい内容をお知らせします

- おさがりマルシェ品物
(体操服・制服などを譲ってください) →
 - 食べ物販売 (キッチンカーなど)
 - 当日スタッフ
- メ切 9月30日(土)



▶参加者募集

申込メ切
9月9日(土)

ポーセラーツで オリジナルマグカップづくり

ポーセラーツとは・・・

白い陶器に好きな転写紙 (シールのようなもの) を貼り付けて、世界に一つだけの可愛いオリジナルテーブルウェアを作ることができるハンドメイドです。



作品例

今回は白いマグカップで作ります。
マグカップに転写紙を貼り付けるまでをこの日に行い、後日、先生に焼き上げてもらって完成します。
子どもから大人までどなたでもどうぞ。
(未就学児は保護者同伴)

日時…9月24日(日) 10:00~11:30
会場…田根まちづくりセンター トレーニングルーム (別館1階)
講師…ポーセラーツ教室Bonheur (ボヌール) 嶋原栄子さん
参加費…500円 (材料費の一部)
持ち物…特になし (手ふきタオル、お茶等)

「お座敷チェア」 を購入しました

和室などで使える座面の低い椅子を30脚購入しました。

本館1階「作法室」2階「ホール」「会議室」、別館2階「多目的研修室」でお使いいただけます。すべての部屋に十分な数があるわけではありませんので、お座敷チェアをご利用希望のかたは、お部屋の予約時にご相談ください。



田根まちづくりセンター

開館時間: 8時30分~17時15分
(夜間使用がある日は夜間もスタッフ在中)
休館日: 月曜、第1・3日曜、祝日、年末年始
〒526-0273 長浜市高畑町316-1
TEL 0749-74-1450
FAX 0749-74-1445
✉ tane-machisen@zc.ztv.ne.jp

気軽に声掛けてください！

堀田雅史の活動報告

資源循環ベース たねまる



8月4日～5日にかけて、慶応義塾大学の小林研究会の学生が、毎年恒例のサマーセミナーにて「資源循環ベース たねまる」を製作しました。読み終わった本が、地域内で循環出来るような本棚になっています。読み終わったけど、誰かが読むかもしれない・・・そのような本をこの本棚に入れて、誰かがこの場で読む・持ち帰って読む、そのようなコンセプトで作られています。また、この「たねまる」を中心に人の輪が出来ることを期待しているようです。

実際に神奈川県鎌倉市では、ティグアウト用の容器を循環できるような取り組みも始まっていて、コミュニティづくりだけでなく、SDGsの観点からも面白い取組ではないかなと感じています。

しかし、この期間では完成できずに、9月末に再来訪して続きの作業をするとのこと。

多くの大学生が来訪しました



7月中旬から8月中旬にかけて、多くの大学生が田根地区に来ました。各大学毎に目的をもってフィールドワークを行い、長浜市や田根地区がどんなところなのか、学生たちなりに調べて感じてもらいました。

今回は多くの方々にインタビューを行わせていただき、学生たちの学びにもなったのではないのでしょうか。

インタビューにご協力いただいた皆様に、この場を借りて御礼申し上げます。学生たちからは「田根の方々はいい人が多くて楽しかったです」「また時間を作って田根に行きたいです」という感想を多く頂きました。

何かが変わるには時間がかかるかもしれませんが、若者にこの地を知ってもらい、少しずつでも何かが変わっていくサポートをこれからもしていきたいと思っています。

プロフィール

堀田 雅史 ほった まさし

1986年、埼玉県桶川市で生まれ、群馬県東吾妻町で育ちました。
趣味は、サッカーとフットサルです！



編集後記

この1か月は本当に早かったという印象です。とにかく学生のフィールドワークの準備・対応が忙しく、疲れましたが充実した日々でした。

本日から学生が帰ったタイミングで、横浜へ帰省しようと思っていましたが、台風7号の影響で帰れず・・・わざわざ混雑するお盆に帰らなくて良かったと前向きに考え、甲子園に高校野球でも観に行こうかと思っています。

ちなみに群馬県代表の前橋商業高校は、1回戦で負けてしまいました。高校生時代に前橋商業と練習試合をしたがその試合でミスをしてめちゃくちゃ怒られました・・・苦い記憶が蘇ってきました涙